（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和５年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	いくさか農業　松本山雅ＦＣとともに全緑登頂事業
事業主体 （連絡先）	生坂村農林水産物生産者組合 東筑摩郡生坂村 5493 番地 2
事業区分	（６）産業振興及び雇用拡大に関する事業　農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	１,９４３,３０８円（うち支援金：１,５５４,０００円）

事 業 内 容

１．農産物販売促進イベントの開催

毎月第３土曜日に道の駅いくさかの郷にて、村内農業者・特産品開発団体が店頭販売を行うイベントを実施。また、３月のイベントには喫茶山雅に出店いただき、山雅ファンの来村動機創出を図った。

２．193 カラットカードの配布

生坂村がぶどうの産地であることを積極的に PR するとともにカード配布による話題性の喚起、コレクションマニアを中心とする来村動機の誘発を目的に、村内で栽培されているぶどうのカードを作成した。

【農産物販売促進イベント】

【目標・ねらい】

①農産物の販売促進、高付加価値化
②農業者の意欲・所得向上
③農産物直売所の売上・来客数の増加

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

１．月１回の農産物販売促進イベントを開催したことで、地元生産者や特産品開発団体に出店いただき、住民の一体感が醸成できた。

２．193 カラットカードを中心に、新聞、ラジオ、テレビ等で積極的にＰＲでき、来村動機創出と、直売所の売上向上、農業者の所得向上に繋がった。

３．松本山雅とのコラボを行ったことにより、松本山雅ホームタウンという特長を最大限に活かした取組みとなった。

※自己評価【　Ａ　】

【理由】
農産物直売所の来場者数・売上ともに目標値を大きく上回り、農業者の所得向上と来村動機創出につながった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

農産物販売促進イベントを引き続き開催することで、住民の一体感の醸成と村内生産者の意欲向上を図る。

また、作成・配布した 193 カラットカードを活用したイベントやＰＲを行い、コレクションマニアを中心とする、来村動機創出やリピーター確保に繋げる。

さらに、今年度実施した事業のさらなる強化を図るとともに、村内各施設、団体、松本山雅ＦＣ等と連携・協力し、村内消費の増加と村内滞在時間の延長を狙う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある